

禁帯出の閉架資料をパソコン画面で！

<https://www.fukkoku.net/ryukei>

KinoDenで読める

龍溪書舎

電子書籍版



電子復刻

fukkoku.net

良書を絶版がない世界へ

一次資料ですので、以下をご了解ください。目次、ノンブルも当時のままです。
 ・OCR認識率が低く本文検索は行えません。 ※目次は検索できます。
 ・版面の傾き、破れ切れ、判読できない文字の薄れやぼやけがある場合があります。

KinoDen搭載 龍溪書舎電子復刻コンテンツ一覧

タイトル	分冊	アクセス数1 (本体価)
日中外交60年史	全4巻	¥50,000
島田三郎全集	全7巻	¥120,000
政府調査「従軍慰安婦」関係資料集成	全5巻	¥100,000
近代国際関係条約資料集		¥160,000
時事新報 明治前期 記事分類目録【2022年度特価】	(M15~34年、6206号)	¥540,000
黒龍	全6巻	¥120,000
外事警察概況	全8巻・附函	¥95,000
早稲田大学新聞 戦前/戦後版	全10巻	¥100,000
近代日本のアジア教育認識・資料篇 第1期 韓国の部	全8巻・付巻	¥100,000
近代日本のアジア教育認識・資料篇 第2期 中国の部	全21巻・附巻	¥240,000
近代日本のアジア教育認識・資料篇 第3期 台湾の部	全14巻・附巻	¥160,000
近代日本のアジア教育認識・資料篇 全巻揃い【セット特価】	計	¥400,000
日本近代教育史料大系	全41巻・附3	¥400,000
教育問題研究 第1回配本(1~14巻)		¥75,000
教育問題研究 第2回配本(15~28巻)		¥75,000
教育問題研究 第3回配本(29~43巻)		¥80,000
教育問題研究 第4回配本(44~58巻附巻〈解題・総目次・執筆索引〉)		¥85,000
教育問題研究 【セット特価】	全58巻・附巻	¥300,000
近代日本地誌叢書・東京編	全42巻	¥210,000
近代日本学術用語集成 明治篇	全7巻	¥40,000
近代日本学術用語集成 大正篇	全12巻・17冊	¥120,000
近代日本学術用語集成 大正補遺篇	全8巻・9冊	¥60,000
近代日本学術用語集成 昭和篇 [1]	全6巻・12冊	¥100,000
近代日本学術用語集成 全巻揃い【セット特価】	45	¥300,000
近世風俗・地誌叢書 [1]	全15巻	¥100,000
家庭雑誌	全6巻	¥50,000
明治期社会学関係資料	全10巻	¥100,000
現代社会問題研究	全25巻	¥120,000
近代日本社会学史叢書	全48巻・附1	¥350,000
南方軍政関係史料(32) 日本語教科書-日本の英領マラヤ・シンガポール占領期-	全6巻	¥90,000
治官報・KANPO	全8巻	¥100,000
帝国農会報 全33巻総91冊	全33巻	¥300,000
出版月評	全6巻・目録	¥70,000

KinoDen搭載 龍溪書舎電子書籍「古典翻訳シリーズ」リストは裏へ⇒

*上記はカタログ作成時の情報です。価格・配信予定は予告なく変更となる場合がございます。ご注文は弊社営業担当にお申し付けください。

* 古典を翻訳した書籍で、一次資料の復刻版ではありません。透明テキスト付き。



パウサニ阿斯 ギリシャ記 全2巻 アクセス数1: 30,000円 (本体)

パウサニ阿斯 著 (紀元前2世紀) 飯尾都人 訳編

西欧文明不朽の源泉、それは古代ギリシアである。そのギリシアが一千年近くにわたり築き上げた文化財を、ギリシア滅亡寸前の2世紀に生きたパウサニ阿斯は、そのほとんどすべてにわたって描写解説を加えながら一つの旅行記風の記録として「ギリシア記」を遺した。彼はアテネ・オリンピア・デルポイの大遺跡はもとより、大小250余のポリス、村落に至る迄足を踏み入れ、その他の神域・神像・祭祀の由来や現状を書き記した。本書は近代ギリシアの遺跡発掘はもとより、美術・文学・宗教・民俗・歴史等の分野に貴重な数多くの資料を提供し、当時の多くの奇談秘話をちりばめて読み物としての楽しさも狙っている。本邦初の全訳刊行。詳細な訳注・解説付。訳者の8年余にわたる労作である。

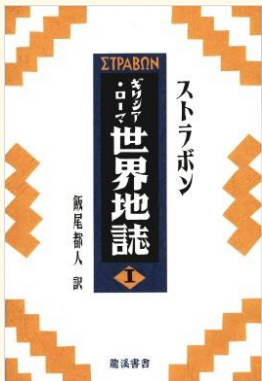


ポリュビオス 世界史 全3巻 アクセス数1: 50,000円 (本体)

竹島俊之 訳

ローマの将軍スキピオがカルタゴとの抗争を通して世界制覇を成し遂げた興隆期の、そして共和制全盛時代のローマを描いた作品。I部は第一次ポエニ戦争、傭兵戦争などを描いた第1巻、アカイア同盟成立時代のギリシアの情勢を記述した第2巻、第二次ポエニ戦争の開始、ハンニバルが象を率いてのアルプス越え、カンネーの会戦などを描いた第3巻、同盟戦争を描いた第4巻・第5巻、ローマの国制、軍事組織、リュクールゴスの法典を説明した第6巻を含む。以下、II部第7巻―第18巻、III部第19巻―第39巻に分けてウォールバンク『ポリュビオスの歴史的な注釈書』に依拠しながら詳しい脚注を加えてギリシア語原典からの「直接全訳」が初めて完成。興隆するローマがやがてヘレニズム世界を呑み込んで行く壮大な世界史のうねりが、英雄群像活躍の舞台を一本の歴史線上に結びつけ、日本語で語られる。

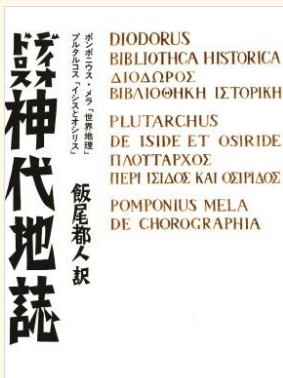
解題、訳注、索引、ヘレニズム世界地図及び地図索引付。



ストラボン ギリシア・ローマ世界地誌 全2巻 アクセス数1: 40,000円 (本体)

飯尾都人 訳

パウサニ阿斯「ギリシア記」と共に、ギリシア古典史の地誌の双璧ともいべき名著全17巻(原典)の本邦初全訳。ヨーロッパ・アジア・アフリカの三大陸に及び、西暦1世紀前後の世界帝国ローマが認知し得た限りの世界地理を豊富な資料をもとに幅広く記述。地理記述の歴史と方法をテーマとした2巻と「人の住む世界」を三大陸に分け、統一した順序で説明する15巻とから成る。「ギリシア記」をギリシア古典における地域誌の精華と称するとすれば、本書は世界地誌として、まさしく百花繚乱の園に比するにふさわしい壮大な古典であり、古典古代世界について、様々な研究分野での情報の無比の宝庫である。本書では150枚に上る詳細な地域図を挿入するという極めて困難な作業も敢行した。



ディオドロス 神代地誌 アクセス数1: 30,000円 (本体)

ディオドロス、ポンポニウス・メラ、プルタルコス等 著 (紀元前1世紀) 飯尾都人 訳

シケリア島生れのディオドロスは、その著「ビブリオテーケー」(世界史)40巻のうち、最初の6巻を特に「アリカイオロギア」と名付けた。本書にはまず、この6巻(うち第6巻は断片)の訳を収める。これらの巻のなかで著者は、従来の神話を人類文明の展開史の反映と前提した上で、諸民族の神話を解釈し直し、合わせて、以下の歴史展開の舞台となる世界を、いくつかの地方や諸族ごとに、地誌的に概説して行く。なかでも、巻1エジプト誌は、神話、歴史、習俗の諸分野にわたって詳細な記述を含み、巻3の未開諸族誌は、ストラボン地誌と同一資料に拠りながら相補的な記述を残している点で貴重であり、巻5島嶼誌は地誌の枠組みのなかで神話を物語るという特異な構想を立てる。本書にはまた、ラテン語による地理書として周知の肝要の書ポンポニウス・メラ「世界地理」と、ローマ世界に広がったエジプトのイシス信仰についての優れた紹介と批評を含むプルタルコス「イシスとオシリス」をも収める。



古典翻訳シリーズ紹介ページQRコード
ネットはこちら⇒ <https://bit.ly/3nFyWHp>

* 龍溪書舎電子コンテンツのご注文は
営業担当者にタイトルをお伝えください

紀伊國屋書店

紀伊國屋書店 デジタル情報営業部

TEL:03-6910-0518 FAX:03-6420-1359

ict_ebook@kinokuniya.co.jp